

高等学校への再度の入学

Q 1 もう一度高等学校で学び直したいのですが、どのような方法がありますか？

退学後、再度、公立高等学校で学習するには、以下の二通りの方法があります。

新入学

単位を全く修得していないか、十分に修得していない(通信制を除く)場合は、新たに学力検査を受けて合格した後、第1学年から再スタートすることになります。

編入学

高等学校の単位を一定以上修得している場合は、編入学試験に合格した後、全日制や定時制の第2学年以降、または通信制に編入学することができます。通信制は1学年の後期から入学することができる場合もあります。

県外の公立高等学校でもほぼ同様であると思われますが、自分で当該都道府県教育委員会担当課に連絡し、尋ねてみましょう。

なお、私立の高等学校については、公立高等学校にほぼ準じていますが、学校により違いもありますので、必ず当該学校に尋ねてみましょう。

公立・私立高等学校には、普通科・総合学科・工業関係学科・農業関係学科・商業関係学科等の様々な学科や全日制や定時制、通信制の課程がありますから、自分の適性等をよく考えて学校を選びましょう。

新入学

Q 2 新たに学力検査を受けるにはどうすればよいですか？

卒業した中学校に必要な書類等の作成・出願を依頼し、受検します。
なお、出願期間に遅れると受検できなくなりますので、出身中学校へは、できれば11月頃までに連絡をとりましょう。

編入学

Q 3 編入学試験を受けるにはどのようにすればよいですか？

まず希望する高等学校に、編入学試験の実施について確認しましょう。
希望する高等学校に直接電話するか、インターネットで、「教育情報ナショナルセンター(<http://www.nicer.go.jp/>)」にアクセスし、「高等学校転入学情報」等から情報を得るなどして、編入学試験の実施日(編入学試験の実施日は、学校によって違います)や受験資格等について確認しましょう。
その上で、受験が可能であれば、本校に連絡して下さい。必要な書類等をそろえます。

「高等学校卒業程度認定試験」への挑戦

Q 6 「高等学校卒業程度認定試験」とはどのような試験ですか？

「高等学校卒業程度認定試験」は、高等学校を卒業していない人が、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定するための試験です。

試験の合格者は、国・公・私立のどの大学、短大、専門学校でも受験でき、就職や各種の資格試験等においても活用することができます。

平成16年度まで実施されていた「大学入学資格検定」とは、試験科目や全日制高等学校に在籍していても受験できること等が異なります。

なお、「高等学校卒業程度認定試験」に合格すると、合格者は高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められますが、最終学歴は「高等学校卒業」ではありません。

Q 7 「高等学校卒業程度認定試験」はいつ行われますか？

例年8月と11月の年2回実施されています。実施期日・実施科目・出願期日等詳細を知りたい場合は、文部科学省(代表電話03-5253-4111)に電話で問い合わせるか、インターネットを利用して調べてください。

(「高卒認定情報センター」(<http://www.kounin.org/index.html>)の「文部科学省からの情報から」受験案内参照)

Q 8 「高等学校卒業程度認定試験」の受験資格はどのようなになっていますか？

その年度末(3月31日)までに満16歳以上であれば、誰でも受験できます。

Q 9 認定を受けるには、どれだけの科目に合格しなければならないのですか？

以下の8科目または9科目です。1年間ですべての科目に合格しなくてもかまいません。何年間に渡り受験し、合格することも可能です。

なお、大学・短期大学等の受験資格については、17歳までに必要な科目のすべてに合格した場合であっても、原則として満18歳以上にならないと与えられません。

【試験科目および合格要件】

教 科	試 験 科 目	要 件
国 語	国 語	必修
地 理 歴 史	世界史Aまたは世界史B	A・Bのうち1科目必修
	日本史A・日本史B 地 理 A・地 理 B	日本史A・B、地理A・Bのうちいずれか1科目必修
公 民	現代社会 または 倫理および政治・経済	現代社会1科目又は倫理、政治・経済の2科目どちらか必修
数 学	数 学	必修
理 科	理科総合	5科目のうち2科目必修
	物理	
	化学	
	生物	
	地学	
外 国 語	英 語	必修

社会体験活動に参加したいと思ったら...？

**Q10 社会体験活動にはどのようなものがありますか。
また、参加するには、どのようにすればよいですか？**

福祉活動やボランティア活動などへの参加を通して社会参加への機会を提供し、青少年の自立を支援するため、下記のプログラム等が実施されています。

詳しい内容については、下記の山口県社会福祉協議会に問い合わせてください。

【平成19年度実績】平成20年度の活動については9月下旬に決定予定

活 動 内 容	実 施 団 体	実施地域
パソコン・インターネット講座	き ら ら 会	山口市
心身障害者福祉作業所でのボランティア	フリースクールAUC山口	山口市
炭焼き作業、農作業体験	支えてネットワーク	山口市
福祉作業所での手工芸作業介助	フリースクール下関	下関市
教育関係施設でのボランティア	町・人・夢づくりのみち草舎	萩市
高齢者の対応、子どもの遊び相手	地域共生ホーム 中村さん家	下関市
知的障害者施設での授産活動支援実習	知的障害者通所授産施設 まつば園	山陽小野田市
高齢者との関わりによる社会参加	福祉生活協同組合 さんコーフ°	山口市
ケーキ製作・販売	NPO法人 エルマーの会	岩国市
りんご園での職場体験	北浦青年学級	萩市
ブルーベリーの苗植え	NPO法人 山口カウンセリング協会	秋芳町

【問い合わせ先】

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター
山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内
083-922-6200